

2018年11月吉日
株式会社やずや

報道関係各位（企業情報）

「高田道場 福岡やずやキッズクラブ」

をご存じですか？

実は福岡市南区に、7年前からあるのです。



「高田道場」とは元総合格闘家である高田延彦氏が東京の品川区に構えたのが最初でした。

「すべての子どもたちはダイヤモンドの原石。磨くほど輝きは増していく」

そう語る高田延彦氏の想いに、「食べること」を通じてお客様に健康をお届けすることを使命と考えているやずやは、未来を担う子どもたちの健やかな体と心を育成しようとする高田延彦氏の考えに共鳴。7年前福岡市南区に誕生した「高田道場 福岡やずやキッズクラブ」を開始しました。

ここ福岡に「高田道場 福岡やずやキッズクラブ」がオープンして11月13日で7周年を迎え、いよいよ8年目に突入しました。

まだ「高田道場 福岡やずやキッズクラブ」をご存じない方のために、改めて魅力をお伝えいたします。

心を磨く、それが「高田道場 福岡やずやキッズクラブ」です。

子どもたちは日々のレッスンを通して礼儀・礼節を学びます。

レッスン開始前には必ず「心を磨く・高田道場訓」を皆で唱和します。

最初は何を唱和しているかわからない子どもたちですが、レッスンのたびに皆で読み上げることで、言葉の意味についても考えるようになっていきます。

レッスン中に順番を守れない子どもがいると「仲間を大切にす

心を磨く・高田道場訓

- 一、挨拶と礼儀の心
- 一、感謝の心
- 一、仲間を大切にする心
- 一、諦めないで前に進む心
- 一、一所懸命、全力、思い切りの心
- 一、元気に楽しむ心
- 一、立ち上がる心
- 一、考える心

心はどこに行ったの？」とか、ゲームで負けてなかなか元気を取り戻せない子どもがいると「立ち上がる心を持って！」など先生から指導が入ります。そうやって体だけではなく、心も少しずつ成長していきます。

体を動かすことを通して、可能性を伸ばしていく場所。

それが「高田道場 福岡やずやキッズクラブ」です。

跳び箱が飛べない子ども、縄跳びができない子ども、運動会のかけっこで毎年3番以上になれない子ども。

「できない」をたくさん抱えて道場にやってくる子どもたちですが、同じような悩みを抱える子どもたちと一緒に毎回レッスンを重ね心と体をぶつけ合い、思いっきり自分を出すことで、少しずつ少しずつ「できないからやりたくない」という気持ちから「できなくてもやってみよう」に変化して、「絶対にやる」まで成長します。



「高田道場 福岡やずやキッズクラブ」には、下は2歳から上は60歳以上の方々のために簡単に始められる手軽な運動から、本格的なレスリングクラスまであります。続けることで今までできなかったことができるようになる達成感や、もう無理と思っていたことが再びできるようになる喜びを感じていただけます。

～「高田道場 福岡やずやキッズクラブ」に通わせている親御さんのコメント～

高田道場に行くようになって「自分から〇〇する」という自立心が芽生えたと思います。

目上の人に出たら挨拶もきちんとするようになりました。自分ができないことに対して泣いて「もうやめる！」ではなく、何度でもあきらめないうで頑張るといふ子になれたと思います。

5歳 男の子

「ボク もっと強くなりたいんだ！」

お友達との小さなトラブルでケガをして帰ってきた息子のひと言が、入会のきっかけでした。今では、高田道場の先生方のおかげで普通の習い事では得られない「心と体」が大きく成長でき「強いんだぞ！」って気持ちが持て、学校生活も楽しんでいるようです。

8歳 男の子

【取材等のお問い合わせ先】

高田道場 福岡やずやキッズクラブ なかの まつもと 中野・松本 TEL 092-534-8622

<https://www.yazuya.com/takada-dojo>

〒815-0082 福岡市南区大楠 3-27-16

やずや広報担当/たけむら竹村 TEL 092-526-0828 (代表)

<https://www.yazuya.co.jp/information/>

株式会社やずや/〒815-8686 福岡市南区那の川 1-6-14